

2024年5月10日

ツーリズム研究会会員の皆様へ

NPO法人ツーリズム研究機構

第110回ツーリズム研究会のご案内

昨年のこの時期（5月8日）は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、行動制限が緩和され、それに先駆けてゴールデンウィーク中から各地の観光地の賑わいが回復しつつあるとの報道が相次いでおりました。京都市内ではインバウンドが急増し、オーバーツーリズムがすでに問題となりはじめていました。

日本政府観光局（JNTO）によると、2024年3月の訪日外国人数は、308万1,600人で、単月として初めて300万人を超えています。前年同月比では69.5%増、2019年同月比でも11.6%増で、特に中国人の旅行客が増え、一年前に比べおよそ6倍ということです。この状況で中国からのインバウンドがさらに増えると、各地からオーバーツーリズムの声が聞こえてきそうです。

さて、予定どおり第110回研究会を6月8日（土）下記のとおり開催させていただきます。今回は、サイクルツーリズムをテーマに、JBCF（一般社団法人日本実業団自転車競技連盟）主催の2024年のJプロツアーで、地域密着型チームとしてリーグを牽引するヴィクトワール広島の前代表中山卓士氏に、世界で戦った経験を通じ、地域とツーリズムへの関わりなどお話しいただきます。

記

日 時：2024年6月8日（土曜日）15:00～17:00

会 場：神戸市産業振興センター 902 会議室

兵庫県神戸市中央区東川崎町1-8-4（神戸ハーバーランド内高速道路沿い）

テーマ：プロ自転車ロードレースチームの地域の関わりとツーリズムの可能性

講 師：中山 卓士 氏

VICTOIRE HIROSHIMA 代表兼監督（CYCLE LIFE株式会社代表取締役）

講師プロフィール：

高校卒業後、自転車のプロレースチーム「宇都宮ブリッツェン」に所属し、日本選手権2位。ベルギーで4年間レーサーとして活躍し、2015年に広島で「ヴィクトワール広島」を設立。代表を務める。

プログラム：

- 15:00 開会・会長挨拶
- 15:10 講演及び質疑
- 16:30 会員報告など（みなさんの活動など発表。事前に事務局へ連絡願います）
- 16:50 事務局連絡
- 17:00 閉会
- 17:10 交流会

【参加費】 会員1,000円 ビジター2,000円

※会員継続の方、新規入会希望の方は、年会費4,000円をお願いします。

【交流会、情報交換会】

場所： 「神戸食堂はあとす。」（10Fレストラン）

会費： 3,000円

参加希望の方は、研究会の参加申込みと合わせてお申し込みください。

以上